



ぶんぶん

2022
SPRING
VOL 67



Bumbum ■発行: 令和 4 年 3 月 25 日 ■編集: BumB 東京スポーツ文化館
Bumbum は BumB 東京スポーツ文化館を紹介する季刊誌です。
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.ys-tokyobay.co.jp/>

■高校生世代チャレンジプログラム

10月31日(日)から2月20日(日)のほぼ毎週日曜日、高校生世代またはそれに準じる年齢の個人又は団体を対象に、『2030年にむけて「いま」きみができること』をテーマに「持続可能な開発目標」「Sustainable Development Goals」SDGsの達成を目指す国際目標の2030年にむけて、未来を担う高校生世代が「いま」互いを認め合い、未来につなげるために、ベストを尽くしてできることは何か、何をすべきなのかを考えてイベントなどを企画し、活動計画や資金計画を作成し、自ら実施までの一連の取組を全て行う社会的起業(ソーシャルビジネス)体験プログラムを高校生の10のチームが次のような課題に分かれて活動を実施しました。

2030年における 「いま」きみが できること

社会的
プチ起業
体験

- なかなか出あえない仲間と知り合える!
- 社会人もいてサポートが充実している!
- 大学入試でもアピールできる!

高校生世代チャレンジプログラム

2021年10月から2022年2月

全11回 主に日曜日

締切 10月10日

費用 無料 ※参加費などは自己負担

場所 基本オンラインで実施

定員 20名

主催 東京都教育委員会、
BumB 東京スポーツ文化館

顧問・企画・実施協力: IPO法人Curiosity
※プログラムの内容は変更する可能性があります。

応募はこちら



プログラムの概要

このプログラムは「実際に体験して」
ことを通して、たくさんの方のことを学び
成長してもらうことを目的としています。
高校生世代の皆さんの視点から
SDGs(持続可能な開発目標)のために「2030年に
むけて「いま」きみができること」を考えて
立案→計画→実施までの一連の流れを体験します。
見聞するだけではわからない経験をしてください!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(持続可能な開発目標)とは??
SDGsは国連によって採択された
人類共通の目標。2016年に採択された。
2016年までに達成を目指す17の目標は
経済・社会・環境の3つの分野に分類
される。持続可能な未来のための開発
目標である。

プログラム日程

活動は基本的にオンラインで実施します。企画の実施(プレ実施)などグループごとの活動は場所を指定しません。活動時間は平日でない。この日以外も
自由に活動できます。詳細は必ず公式ページ掲載の募集要項をご確認ください。公式ページは 左下のQRコードからアクセスできます。

チーム 結成	企画 づくり	企画 の実施	活動 報告会
10/31 Kickoff オリエンテーション チームビルディング	11/7 企画検討 11/21 中間報告 12/5,12 プレ実施準備	12月 プレ実施 1/9 実施準備 1月 2回の企画実施	2/13 報告会プレゼン準備 2/19 報告会リハーサル(任意) 2/20 活動報告会

サポート体制

1 ワークシート

最初にアイデアを出すところから、それを実行するまで、ワークシートに沿って進めていきます。何をすればいいかわからず悩むことができます。

2 社会人スタッフ

豊富な経験がある社会人スタッフが、皆さんの企画の進め方をアドバイスします。外部の人の協力が必要になった時に、適切なアドバイスもします。

3 伴走スタッフ

各チームに2-3人の伴走スタッフがいます。大学生などの年齢が近いスタッフが、企画内容から人間関係やチームワークまで、適切なアドバイスを行います。

よくある質問

Q 経験も知識もないのですが、できますか?

初めての人も大丈夫です。サポート体制を充実させています。もちろん経験や知識がなくても大丈夫です。できる限り100%をサポートします。また、分からないところはサポートします。

Q 知らない人とチームを組むのが不安です

チームを組む際には同じような悩みや不安を抱えている方が多いと思います。また、初めての人とチームになるのも大切な経験になります。一緒に同じ目標に向かって進めるうちに仲良くなれるようにサポートしていきます。

Q アイデアが無いと参加できませんか?

アイデアは必要ありません。多くのチームは活動が始まってからのアイデアが生まれ、アイデア出しの経験もします。

山崎 美咲さん
2019年度参加者 現在大学2年生

はじめは「案外やるのが大変そう」と思っていたが、実際に参加してみると、想像以上に楽しかった。特に、先輩や社会人スタッフのサポートが非常に大きかった。また、仲間と協力して課題を解決できた経験は、今後の人生でも役立つと思う。

神谷 智恵さん
2018年度参加者 現在大学1年生

「経験は役に立つ」という言葉はよく聞かれますが、実際に経験すると、その言葉の意味が分かります。今回のプログラムを通じて、多くのことを学びました。特に、チームワークの大切さや、目標達成のための努力の大切さを学びました。また、先輩や社会人スタッフのサポートが非常に大きかった。また、仲間と協力して課題を解決できた経験は、今後の人生でも役立つと思う。

応募方法

東京スポーツ文化館HP(左下のQRコード)からアクセス可能な、エントリーフォームに回答してください。また、応募から1週間前までに、HPから応募してください。必要事項を入力の上、E-mailにて送信する方もあります。



締め切り

【10月10日】

20名の募集に満たない場合は締め切りを繰り上げます。HPから応募してください。必要事項を入力の上、E-mailにて送信する方もあります。

応募条件

応募資格は、令和3年度東京スポーツ文化館青少年スポーツプログラム 募集要項の応募条件に該当することです。また、応募から1週間前までに、HPから応募してください。必要事項を入力の上、E-mailにて送信する方もあります。

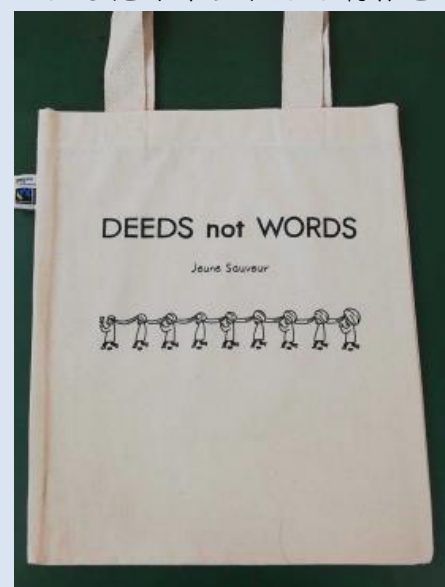
賞状/修了証

活動の経験や学びの成果に応じて、賞状・修了証・表彰状などを発行します。また、入賞者には賞状・表彰状を授与します。また、入賞者には賞状・表彰状を授与します。また、入賞者には賞状・表彰状を授与します。

- ①euphoria チームは、アフリカの女の子が結婚や出産、FGMなどを理由に十分な教育を受けていないという社会問題について、アフリカの現状や、女子教育に詳しいお二方にインタビューさせていただいた情報を元に作成したパンフレットを、まだこの現状をよく知らない私たちと同世代の高校生に向けて配布しました。パンフレットは、BumBにも置いています。
- ②えことーくチームはパーム油問題について、日常生活に多く使われているパーム油が環境にもたらす問題を知ってもらうため、ワークショップ・動画配信を行ないました。また、RSPO 認証（持続可能なパーム油）を受けたパーム油が使われている石鹸のキットや、普通はパーム油が使われているバスボムを、パーム油を使わずに作り販売しました。
- ③peterチームは、規格外野菜の廃棄処分問題について、規格外で廃棄されてしまう予定だった野菜のオンライン販売を実施しました。



- ④Jeune Sauveurチームは、インドの児童労働の改善とフェアトレードの周知のためにフェアトレード専門ブランド「People Tree」よりゲストスピーカーを招き、フェアトレードと児童労働についての講演会を開催し、デザイナーさんと相談を重ねて作成したフェアトレードコットンバックを販売しました。
- ⑤おこめチームは、マイクロプラスチックごみなどが引き起こす海洋プラスチック汚染問題の解決のためにプラスチックゴミを少しでも減らすことが出来るように蜜蝋で出来た蜜蝋ラップのキットをメルカリやbaseで販売し、InstagramやTwitterメインで広報をしました。今後もメンバーの学校にパンフレットを配り、インスタライブを行うことでもっとこの活動や蜜蝋ラップの広報を続けていきます。
- ⑥Arctic27チームは、食品ロス削減について、農家さんで廃棄されてしまうみかんの皮を着色料にしたキャンドルの制作とともに食品ロスの課題を周知します。



- ⑦GREEN MELODYチームは、食品ロスについて、廃棄予定のみかんを実際に収穫し、ジャムを製造して販売を行いました。販売にあたりInstagramで商品の製造過程を発信したり商品にフリーペーパーを付けたりして、消費者の食品ロス課題への意識向上を促しました。
- ⑧RCAPチームは、使える商品が捨てられてしまっていることについて、SHIROの外装不良品製品を受託し販売しました。
- ⑨Re:プラ食チームは、ファストファッションを中心とした衣服の大量廃棄による環境問題について、小中学生を対象に授業を行い、自宅で着なくなった衣服を回収しBASEで販売しました。また、売れなかった衣服も再生燃料事業に取り組む企業と連携し、回収した責任を果たす活動を行いました。
- ⑩Diversityチームは、衣服の大量廃棄問題（特に若者のファストファッションの消費）について、いらなくなった服を回収し、コーディネートを組み販売することで、服のリサイクル・再利用に貢献しました。



そして、2月20日(日) オンラインで活動報告会を行いました。10のグループが活動内容を発表し審査いたしました。大賞の審査員には、米田 瑠美氏（認定 NPO 法人カタリバ 職員／文京区青少年プラザ b-lab 館長）・川村 研治氏（ESD 活動支援センター兼公益財団法人日本環境協会 参与）・森元 憲介氏（東京証券取引所・大阪取引所 金融リテラシーサポート部 課長）・森本 恵美子氏（東京都教育庁 地域教育支援部生涯学習課主任）の4名があたり、「企画力」「創造力」「社会参画・社会貢献力」「コミュニケーション力」「プレゼンテーション」の5つの項目で審査を行いました。金賞は、講師である Curiosity のメンバーと当館の担当者が、過程を重視し「目的及びテーマに沿って各グループが設定したターゲットに対して社会的貢献度が高い企画を立案していたか?」「プロジェクトの計画は効果的、効率的に運用できていたか」「各メンバーからほとぼる熱い情熱を感じたか」「困難に直面しても前向きな思考で問題解決に取り組んでいたか」「プレゼンテーション」の5つの項目で審査を行いました。来場者賞は、来場者が、目的及びテーマに照らして来場者の主観で審査を行いました。

厳正なる審査の結果、外装不良品製品販売の RCAP チームが大賞を、海洋プラスチック汚染対応の蜜蝋ラップ販売のおこめチームが金賞を、衣服大量廃棄問題 Diversity チームが来場者賞を受賞しました。



「東京と世界をつなぐアクティブシチズンワークショップ」を開催しました

社 会 教 育 事 業

12月～1月の全5回、15～24歳の青少年を対象にしたオンライン・ワークショップを実施しました。タイトルの通り「アクティブ・シチズンシップ（市民性）」を高めることを目的にしたプログラムです。

参加者数はそれほど多くなかったのですが、それぞれ背景や地域の異なる高校生・大学生・大学院生が集まりました。一人ひとりがたくさん・じっくり話すことができて、毎回とても充実していました。

1日目は、お互いのことを知り、話し合うことに慣れるために、全体とグループで複数回の自己紹介とグループワークを行いました。2日目は、パーム油に関する課題を学び、パーム油をめぐる人々に参加者がなりきってディスカッションを行いました。3日目は、身近にある課題の解決事例や、市民参加の段階についてグループワークを行い、4日目は活動するユース2人のゲストを招いてのゲスト・トークでした。5日目は、参加者が興味ある話題について話し合い、「投票率」や「学校教育」について話し合われました。

身近な社会や環境に向き合い、アクティブシチズンとして考え、行動すること等を学べた事業となりました。



令和3年度利用者懇談会を開催しました (3月13日)

令和4年3月13日（日）13時30分から15時00分まで新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインにて令和3年度利用者懇談会を開催致しました。利用者懇談会は、令和3年10月1日よりホームページにおいて開催を告知し、令和4年1月18日より館内掲示並びに90の利用団体様に対して案内状を発送し、参加者並びにご意見を広く募集致しました。令和4年2月7日の締切日までに20の団体・個人様から出欠の回答があり、6団体から9つのご意見・ご助言を頂戴し、当日は5団体様から10のご意見・ご助言を頂戴しました。



当日は、「予約」「運営」「設備」「その他」の分類で、事前に頂戴したご意見に対して先にご回答し、続いて当日のご意見へのご回答と続けました。ご意見には「緊急事態宣言では対応していただけていますが、まん延防止重点措置発布でも予約キャンセルした場合、予約金の返却を検討して欲しい。」とのご要望があり、「発布内容により利用者様の行動が制限され利用が困難になる、又は来館・帰宅時を含め利用者様に危険が及ぶ可能性がある際は、予約金の返金を検討させていただきます。」とお答えしました。「夏の19時以降はプールに人が入っていないので団体貸出をして欲しい。」とのご要望があり、「かねてより、ご要望いただいておりますが、今夏より夜の時間帯の団体貸しを実施予定です。レーン数等、詳細はHP等でご案内させていただきます。」とお答えしました。「コースロープが老朽化しているためか、プラスチック片が多数浮遊している。交換・修理等の検討をして欲しい。」とのご意見があり、「原因として、コースロープ移動時に発生しているものとかんがえられます。移動用のコースロープを新品に変え、プラスチック片の浮遊を防ぐと共にスタッフ入水による水質管理を徹底いたします。」とお答えしました。詳しくは館内に掲示し公開しております。

【スポーツゾーン】 レズミルズ合同イベント

「レズミルズ」とは…？
NZ(ニュージーランド)発世界100か国
以上で親しまれているトータル
ワークアウトプログラムです。

「Treasure in 夢の島」開催！

2022年2月19日(土) ぶんぶ「東京スポーツ文化館」サブアリーナにて、コナミスポーツ受託施設合同レズミルズイベントを開催しました。当日は約100名の方にご参加いただきました。

「Treasure(トレジャー)」をテーマに参加いただいた皆さんの笑顔、パフォーマー達の笑顔、裏方で頑張ってくれたスタッフの笑顔と汗はまさしく「宝物」となった1日でした。メインイベントと一緒に、待ち時間等で楽しんでいただくサブイベントとして「宝探しゲーム」も実施し、参加者からは「楽しかった」「定期的にやってほしい」等沢山の嬉しいコメントをいただきました。本イベントを通じた取組が、改めて運動を始めていただくきっかけとなるよう、今後も努めてまいります。



【スポーツゾーン】 2022年4月より新登場！ 「ナイトパス」販売開始します！

ぶんぶ(東京スポーツ文化館) Bumb

登録カード

顧客No. 1 1 3 3 0 4

お名前 みほん

プール定期 (9時~19時) 年 月 日 ~ 年 月 日

1ヶ月パス 年 月 日 ~ 年 月 日

契約ロッカー番号 年 月 日 ~ 年 月 日

営業時間/月~日 9:00~22:00 (定休日はございません)
※4月10日・6月10日・9月10日・12月10日は施設稼働のため、夜間・レストラン・ユースカフェ・研修ルームAを閉鎖いたします。
※該当月の10日が土日及び祝日となる場合は、翌平日が休業日となります。

注意事項/
○施設を利用する際は必ず本登録カードを提示してください。
○本登録カードは本人以外のご利用はできません。
〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-3
TEL03(3521)7321

1ヶ月パスご利用範囲
フィットネスジム・プール・スポーツサウナ・スタジオプログラム・
プールプログラム

2022年4月より、スポーツゾーンの各種施設(フィットネスジム・温水プール・スポーツサウナ・スタジオプログラム・プールプログラム)使い放題の「1日パス」「1ヵ月パス」に夜間バージョンが新登場！お仕事帰りにちょっと立ち寄りたい、夕食後にちょっとだけ体を動かしたい…など、あなたの「運動するきっかけ」をサポートします。初回利用の方はスタッフがしっかり「初回説明」させていただきます。是非この機会にお買い求めください！(価格は全て税込)

利用時間/種類	9時~22時	18時~22時
1日パス	1,270円	990円
1ヵ月パス	6,300円	4,900円



BumBに泊まってご近所旅行しませんか？ いつも、いつでも... **Anytime at all & BumB**

料金のご案内

	少年	青年	一般
シングル	5,500	6,600	7,700
ツイン（2名利用）	5,500	6,600	7,700
5人室定員利用	3,850	4,950	6,050

年齢区分

少年・・・学齢1年前の方、小学校の児童および中学校の生徒

青年・・・中学校卒業以上で22歳以下の方および大学生

一般・・・青年以外の成人

* 乳幼児で寝寝は無料とします。

ただし、おひとり様分のベッドまたは布団を使用する場合は少年料金とします。

* 各部屋のご利用人数が定員に満たない場合には、未定員分を1名につき2,000円頂きます。

チェックイン・・・15時 チェックアウト・・・10時 門限・・・23時

* 価格表示は税込価格です

フットサルプラザ BumB イベントやプログラム実施

お子様向けには早く走るコツを練習する【走り方教室】、遊び感覚で楽しみながら走る・跳ぶ・投げるといった動作を習得する【ヘキサスロン】、忍者服に着替え修行をしていく中で幼児期に身に付けるべき運動動作を習得する【忍者学校】といったプログラムを毎月休日に開催しております。また、バランス感覚や体幹が鍛えられるストライダーのレース【ダッシュバイクレース】も開催しております。レースといってもアットホームな雰囲気を大切にしております。初めてレースに参加する選手を会場全体で応援したり、ご家族そろってお楽しみいただけます。

大人向けにはおひとりで気軽にご参加いただける【JOIN】通称、個人参加型フットサルを毎週末に実施しております。ゆったりと楽しみながらプレーをしたい方にはうってつけのプログラムです。ぜひ、週末に体を動かしてリフレッシュしましょう！

最後は親子参加型のプログラムです。3月27日（日）に親子でご参加いただけるミニサッカーゲーム会を開催します。お子様の成長を一緒にサッカーをしながら感じてみるのはいかがでしょうか。ぜひ、足を運んでみてください！

